

よみがえる縄文犬

縄文展

原点回帰、すべて初心に帰ること
この地球を変えるには、縄文の時代に学ぶ

この犬たちの感性・知能・運動性、毛質等は、日本の自然界に適合した資質を持っている。年々加速する環境の変化にも適応し、太古から人と共に生きた。この希少種縄文犬の存在を印す貴重な展覧会である。

2020 11/21(土)～12/6(日) 写真&アート

ドキュメンタリー映画

11/23スペシャルイベント「春よこい」上映&トークイベント

太古の鼓動を伝えるために
この犬たちはやってきた



福田豊文 動物写真家
ペットから野生動物まで精力的に
幅広く撮影。「イヌとネコのふしぎ
101」、「まるごとわかる猫種大図鑑」
動物写真集多数出版。日本写真
家協会会員。フォトエージェンシー
U.F.P. 写真事務所代表。



佐藤 香 現代美術家 福島県田村市生
東京藝術大学壁画専攻修了
制作場所の土・炭・植物など身近な素材を
絵具、または空間演出として使用している。
「メディアにはないその土地の本質を表すこと」
をテーマに、最近では現地の方の話や歴史
史を取材し、そこから制作の基盤を得ている。

縄文犬 柴犬の祖先

日本古来の犬の理想を追求し、血統を純化・保存・持続する目的のために1959年「天然記念物柴犬保存会」が創設されました。その結果、現在では縄文時代の遺跡から見つかった当時の犬たちの頭骨とよく似た特徴を備えるようになり、特徴としては、額段がないか、あってもごく浅く、かつ大きな歯を持っています。最近では「縄文柴犬」「縄文犬」などと呼ばれていますが、あくまでも通称名で犬の犬種名ではありません。大変貴重な犬種。

2020 11/21(土)～12/6(日) 縄文展 開演 9:00～16:30(月曜休館) 入場無料

会場:下郷町グリーンプラザ 田沼文蔵記念館 下郷町大字塩生字大石1000 Tel 0241-67-3251

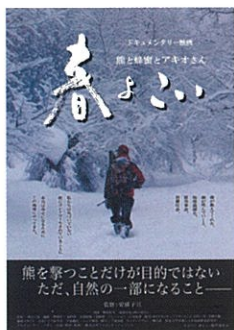
縄文展スペシャルイベント

ドキュメンタリー映画

11/23(月) 春よこい 上映&トークイベント

「太古から人と共に生きてきた縄文犬とマタギ」

ゲスト: 照井光夫(天然記念物柴犬保存会会長)+縄文犬(特別ゲスト)
猪俣昭夫(マタギ)、安孫子亘(映画監督)



ドキュメンタリー映画 春よこい
～熊と蜂蜜とアキオさん

熊を獲ることがすべてではない。
山の声を聴き、自然と共に暮ら
すことの大切さを奥会津金山の
マタギに教わった。「自然に還
れ」原点回帰が叫ばれるなか、
いまこの地球環境を考える大き
なテーマを含んだ作品である。
(撮影地:福島県金山町)



マタギ 猪俣昭夫(左)
映画監督 安孫子亘



照井光夫 秋田県生まれ
(天然記念物柴犬保存会会長)
人生の全てをこの縄文時代を
理想とする柴犬の保存・普及
に努める。秋田県田沼湖に天
然記念物柴犬保存会の資料館
を設立。全国で展示会を開催
し、この貴重な犬種の魅力、
重要性を伝えている。

主催: 会津ジイゴ坂学舎

後援: 下郷町・下郷町教育委員会・下郷町文化協会・福島民報社・福島民友新聞社・奥会津日本みつばちの会

協力: 天然記念物柴犬保存会・アクアマリンふくしま・UFP写真事務所・八田ひろ子・おぜしかプロジェクト

問合せ: 会津ジイゴ坂学舎 Tel: 090-3098-7077 E-mail: miufilm@am.wakwak.com

情報サイト: 【公式サイト】 <https://jiigozaka.jimdofree.com/> 【facebook】 <https://www.facebook.com/jiigo>